

新刊紹介



看護実習の極意

学生の学びを深め、教員・指導者を助ける

著 高橋聖子、近田真美子
発行 医学書院
定価 2420円（本体2200円＋税10％）

看護実習の中で学生たちが抱える苦しさや葛藤に目を向けながら、学生が「学びたい」と思える実習の創造をサポートする。第1章では、看護を教える人が知っておきたい心がまえを、第2章では、学生が現場で輝き、教員・指導者のこころが楽になる、そんな10の“とっておき”の技を紹介。安心して学び、成長していける実習を考えるヒントが満載の一冊。



病院で出会う子どものみかた

医療と教育の狭間を埋める

著 副島賢和
発行 医学書院
定価 2310円（2100円＋税10％）

医療と教育の狭間で「助けて」と言えない、病院のベッドでナースコールが押せない——そんな子どもたちに、医療と教育ができることがある。学びや遊びは、治療に向かうエネルギーとなり、安心・安全を感じると、自分の気持ちを伝えられるようになる。院内学級の教師として多くの子どもたちと出会ってきた著者が「子どものこころへの関わり方」を伝える。



EBP in Nursing 科学的根拠に基づく看護実践

著 森本明子、園田奈央、古木秀明
発行 医学書院
定価 3520円（3200円＋税10％）

医療が高度化・複雑化する中、EBPは世界中で看護実践の標準とされ、日本でもその重要性が一層高まっている。本書はEBPの5つのステップを、順を追って体系的に学べるよう構成。ステップごとの解説と臨床シナリオを用いた演習で、EBPが分かる・できるようになる。看護基礎教育からDNP (Doctor of Nursing Practice) 教育まで、看護実践と研究の質向上のための必携書。



家で生ききる。

最期まで在宅で。訪問看護18のストーリー

著 株式会社デザインケア・みんなのかかりつけ訪問看護ステーション
発行 池田書店
定価 2420円（本体2200円＋税10％）

全ての人々の願いに寄り添った「最高のケア」の記録。訪問看護の現場で日々繰り返されるスタッフの工夫と患者の決断を読み解き、在宅ケアのやりがいや再発見できる。医療関係者だけでなく、家族の看取りを考える人にとっても、住み慣れた場所で過ごすことのすばらしさや、在宅医療の選択肢があることを感じられる、生きる希望を支援する18の物語。

